

授業科目別ホームページの作成と運用：
授業コンプレックス（メタ授業）の創造

The Development of a Home-Page for each Class and the Creation of a Lecture
Complex (Meta-Lecture)

石橋賢一¹、菱沼滋²

Kenichi Ishibashi and Shigeru Hishinuma

明治薬科大学 病態生理学教室¹、薬効学教室²

kishiba@my-pharm.ac.jp

1. 科目別ホームページ作成の目的

個人ホームページを初めて作成するのに講義資料を活用するのが教員としては最もふさわしいと考えられる。自分のためというよりは学生のためにもなるホームページができる可能性がある。しかし、そもそもホームページがだれかの役に立つために作られるというよりも、作成者の役に立たなければ長続きはしないであろう。まずは教員の視点から作成されることもやむをえないが、しだいに学生にもためになるものに変えていくように心がけたい。

まずはシラバスの公開が多様な資料公開の起点になることを強調したい。講義日程の確認・変更連絡、講義内容の変更連絡、予習用のためにハンドアウトの授業前アップ、復習用に確認テストのアップなど、もろもろの資料をいつも参照できる web サイトにアップできるので、学生への便宜はもちろん自分の確認にもなる。科目名が同じでも、毎年更新することによって少しずつ変わっていることが認識される。数年分をまとめて公開することによって同じ授業を繰り返せないという気になる。また関連した情報をひとまとめにすることで、新たな発見があるかもしれない。このひとまとめにして公開することが重要で、ネットであるからこそ簡便にできるといえる。

通常は複数の科目を担当するので全体をまとめるポータルサイトにあたる web ページを作成して、全ての科目別ホームページをリンクさせるのが便利である。そこにはそれらに共通した資料(国家試験の過

去問など)、また学年共通で活用できる資料(定期試験の過去問など)、さらには重要な連絡事項などもアップすると便利である。複数学年の学生がアクセスするのでわかりやすく整理されているのが望ましく、複雑でないのがよい。またアクセスカウンターがあると全体の動向がよめてよい。

なおホームページはホームページビルダーのソフトを用いて、大学のサイトに作成した。

病態生理・講義ページ

2009.5.9~

TOTAL 002602 TODAY 0054 YESTERDAY 0065

臨床メタ講義集 →

TIES

M1土曜ゼミ予定表 →

21年度CBT対策ゼミ →

12/7/09海外研修コース説明会
(臨床薬学英語のすすめ): PDF 音

TIES-educampus file
SOAP演習報告(パスワード)
iTune用ビデオ 肝疾患 腎疾患 精神科 生殖器
講義ポドキャスト
ブログ 音声[過去講義]
病態生理・病理・薬物治療学の講義ブログ

医学用語 (A, Bクラスすみ) ブログ
学内専用OAK

学内専用講義・講演集(要パスワード)

医療問題、最新掲示板
臨床掲示板
教育掲示板

2008年講義録画とスライド →

2008年 講義音声
2007年 講義音声
病態生理.wiki

2009年授業前期:
臨床生理学:木2時限106室 期末試験問題と解答
症例解析演習
臨床薬学英語:金5時限202室
実務事前実習・読義照会 よい例 1 2 悪い例 1 2
大学院SOAP症例病態解析ゼミ
自主ゼミ
北里大生理学(6/1/09) スライド、pdf、ハンドアウト 音声
2009年後期授業
病態生理学:金I(205)、2(206)、3(206)時限
病理学:火2時限(205)
薬物治療学3:木(104)、金(101)1時限
薬物治療学4:月2(104)、3(101)時限
薬物治療学要論2:水2時限(102)
症例解析演習2:水、木1-2時限
臨床薬学英語B:金5時限(202)
大学院夜間講義:月一全:6:30-9:00(紀尾井町)、紀要原稿
土曜オープンゼミ18:00-20:00
大学院症例解析自主ゼミ DM thyroid COPD
大学院試験問題と解答 再試験解答
臨床検査技師国家試験 52-2006 53-2007 54-2008 55-2009
94回薬剤師国家試験2009 181-210 解説(学内専用)
103回医師国家試験2009 A B C D E F G H I
102回医師国家試験2008 A B C D E F G H I
ティーチング・ポートフォリオ(教育業績記録)
マルチメディア講習会(60809)ビデオ 音声 pdf
外分泌機能国際シンポジウム(7/23-25 徳島) pdf lect AQP panel
国際生理学会(7/28-8/1 京都) pdf lect
過去問補遺
臨床大学院SOAP演習
症例解析ゼミ 0、1(104) (205) (206) (207) (208)

2. 科目ホームページの内容

それでは具体的にどのような項目を入れるとよいだろうか。日程、時間、教室、講師名、講義内容、ハンドアウト、講義の目的、学習目標、確認テスト、質疑応答の記録、試験問題と解答・解説(小テスト、中間テスト、期末テスト)、テストの結果(得点分布、識別指数、不合格者の学籍番号)、授業評価アンケートの結果、講義の音声、Educampus ビデオ、iPod用ビデオ、関連webサイト、推薦図書、推薦テレビ番組へのリンクなど。

No.	項目 pdf	No	RealPlayer(.rm) 音声MP3 講義内容ビデオexe iPod(m4v)	テスト
1	病態生理総論1	1.	RP 病気の原因、診断、 音 ビデオ iPod	テスト
9/18	pdf	2.	RP 検査法、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 診察法、 音 ビデオ iPod	
2	病態生理総論2	1.	RP 疼痛、全身、 音 ビデオ iPod	テスト
9/25	pdf	2.	RP 消化器、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 心臓、 音 ビデオ iPod	
3	循環器	1.	RP 虚血性心疾患、 音 ビデオ iPod	心臓ビデオ
10/2	pdf	2.	RP 心不全、 音 ビデオ iPod	テスト
		3.	RP 2 不整脈、 音 ビデオ iPod	解説
4	血液	1.	RP 白血病、 音 ビデオ iPod	テスト
10/9	pdf	2.	RP 貧血、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 凝固、 音 ビデオ iPod	
5	消化器	1.	RP 胃潰瘍、 音 ビデオ iPod	テスト
10/16	pdf	2.	RP 胆、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 肝炎、 音 ビデオ iPod	
6	呼吸器	1.	RP 肺炎、 音 ビデオ iPod	テスト
10/30	pdf	2.	RP 肺気腫、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 肺癌、 音 ビデオ iPod	
7	腎臓	1.	RP ネフローゼ症候群、 音 ビデオ iPod	テスト
11/6	pdf	2.	RP 腎不全、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 透析、腎移植、 音 ビデオ iPod	
8	泌尿生殖器	1.	RP 男性科、 音 ビデオ iPod	テスト
11/13	pdf	2.	RP 婦人科、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	RP 産科、 音 ビデオ iPod	
9	内分泌	1.	下垂体、 音 ビデオ iPod	テスト
11/20	pdf	2.	甲状腺疾患、 音 ビデオ iPod	解説
		3.	副腎疾患、 音 ビデオ iPod	

複数教員科目の場合には教員間でのリンクがあるのが望ましい。大学間でのリンクとしてT I E Sへの公開授業のリンクもつけられる。数年分のレジュメを一度に比較できるので講義の進歩(?)がわかりやすい。また学生が講義の方向を予測できるメリットもある。参考文献リストとし

て、指定教科書を図書館蔵書検索(OPAC)やアマゾンのwebサイトにリンクさせたり、参考図書のリストに表紙画像の表示とリンク、推薦図書リストをweb書評とリンクさせたり、推薦テレビ、ラジオ番組リストを番組ホームページにリンクさせたりすることも可能である。参考になるwebサイトの紹介とリンク付け、さらにはYoutubeなど画像・音声にリンクをはることも可能である。読むべき英語文献はPubmedにリンクをはったり、直接に文献PDFをアップすることで利便性を高められる。

授業終了後に講義ノートを公開するのが望ましいが、音声からトランスクリプトを作成するのは手間がかかる(ドラゴンスピーチのような音声を文字に自動変換するソフトもあるが)。講義をICレコーダーで録音すれば、音声ファイルをココログのwebサイトにリンクはって統合でき、ポドキャストリングも可能になる。さらにEducampusで講義を録画し、exeファイルにするとダウンロードでき、ブログで統合してコメント書き込めるようにすれば、双方向性の自宅学習が可能になる(質問と訂正)。

2009病態生理・病理・薬物治療学

2年後期病態生理・病理講義の3年薬物治療ビデオ講義中。質問等はコメントに投稿を(匿名可)

2010年1月14日 本曜日

2009-14A薬治血液の輸血
http://www.my.pharm.ac.jp/~kshiba/2009-14blood3Aexe.exe
5分 21.00
ラベル: 薬物治療学
リアクション: おもしろい!

コメント:

匿名さんのコメント...
フェンダリナックスは種が6つで合成したものでペプチドではありません。

2010年1月16日 8:54

匿名さんのコメント...
再試験の人の番号の提示は今回ないのですか?

2010年1月20日 13:15

匿名さんのコメント...
薬物治療4ではたいと思えます

2010年1月20日 14:22

コメントを投稿

ブログ アーカイブ

9月 13 - 9月 20 (4)

9月 20 - 9月 27 (3)

9月 27 - 10月 4 (4)

10月 4 - 10月 11 (5)

10月 11 - 10月 18 (4)

10月 18 - 10月 25 (2)

11月 1 - 11月 8 (7)

11月 8 - 11月 15 (6)

11月 15 - 11月 22 (3)

11月 22 - 11月 29 (4)

11月 29 - 12月 6 (5)

12月 6 - 12月 13 (10)

12月 13 - 12月 20 (7)

12月 20 - 12月 27 (6)

1月 3 - 1月 10 (4)

1月 10 - 1月 17 (3)

病理 (15)

病態生理 (42)

薬物治療学 (21)

講義のインストラクショナル・デザインを明確に行うことで講義を複数のブロックにわけて構成することが可能になり、講義をテーマごとに独立した10~15分のファイルに分割することで80分の講義をミニ講義の集合にできる。そうす

れば講義コンテンツへのアクセスが容易になるだけでなく、これらをあとで再編成することも可能になる。講義ビデオをMEPG4に変換すれば iPod でみえるので通学の合間に学習できるようになる。さらに過去の講義をアーカイブ化してリンクさせることも可能である。

掲示板 BBS (teacup) を web に作成し、学生に質問を書き込ませ、解答も掲示板で公開する。試験情報や講義への教員の補足や訂正も掲示板に書き込める。掲示板では学生同士の質問、回答(チャット)も可能である。毎年の質問をアーカイブ化することで先輩の質問も参照できる。



3. 授業アンケートの結果

これらの科目ホームページの利用状況をみるために学生アンケートをおこなった。病態生理学は14回の講義のうち4回がおわった時点と終了後におこない回収率は74%と30%であった。病理学と薬物治療学 IV は終了後におこない回収率はそれぞれ33%と25%であった。結果を%で一覧に示した。

ホームページ	生理後	病理	薬治
よく閲覧	28%	30	32
時々閲覧	57	63	44
閲覧なし	14	7	24

掲示板	生理後	生理後	薬治
閲覧	28	12	25
なし	49	73	73
知らない	21	15	1

80%くらいの学生がホームページや掲示板(BBS)を閲覧していることがわかった。

また今年度は病態生理学の3クラス、薬物治療

学 IV の2クラスに対して別々の授業をおこない(前年までは同一内容の講義をくりかえしおこなっていた)、期末試験は共通問題でおこなうことで、受講できない他クラスの講義をビデオでeラーニングせざるをえない状況にしてみた。

ビデオ視	生理中		生理後	薬治
よく	50	全て	14	29
		半分以上	30	22
時々	31	半分	12	10
		半分以下	32	25
なし	19	なし	12	14

過去ビデオ	生理中	生理後	薬治
閲覧	6	20	29
みない	80	70	67
知らない	14	10	4

それでもよく視聴できたのは半分くらいであった。ほとんど閲覧できない学生がかなりいたのは共通で期末試験問題をおこなうことに無理があるともいえる。実際にこのシステムに対する感想をきいてみた。

別々授業	生理中	生理後	薬治
賛成	7	5	6
未定	25	16	14
反対	67	79	80

案の定、過半数が反対であった。ただ賛成や未定をあわせて20~30%いるので、工夫しただけでは受け入れられる可能性もないとはいえない。別々の期末試験をするのも1つの方法ではあるが、これらの必須科目の基礎学力を共通に保障できるような別々の講義や期末試験であることが前提である。

別記事にもあるように、本学の学習体制についての学生アンケートによれば1日の学習時間なしが33%、30分以下が50%、1時間以下が70%、2時間以上は10%と少なく、しかも授業日のアルバイトは58%、サークル所属は87%と勉強環境としてはさびしい状況があきらかになった。今後、学習意欲をふやすような講義コンテンツ学習の方略を検討する必要がある。

4. 授業コンプレックス(メタ授業)の創造

